（様式１）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

水産物・水産加工品輸出拡大協議会　御中

　　　　　　　　　　　　　　 住所、社名、担当者氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 連絡先：（Tel、e-mail）

水産物・水産加工品輸出商談に係る計画書

　以下の通り、日本産水産物の海外輸出商談に係る計画書を提出いたします。

商談実施後は、１ヶ月以内に助成金請求書及び商談報告書を提出いたします。

なお、商談実施年度の翌年度から３年間、毎年４月１５日までに３月末までの状況を報告します。

【商談会名等】

（今年度に助成を受けた商談会の継続商談の場合は、「継続商談」と明記願います。）

【商談日程】

輸出商談：　　年　　月　　日　～　　日（助成対象外の日程があれば併記して下さい。）

出張先国及び商談場所：

商談会等主催者：

（本年度は、水産専門見本市又は水産物・水産加工品輸出拡大協議会となります）

出張人数：

同行出張予定企業：（企業名、担当者名、部署・役職）

【費用概算】（１社２名の場合もまとめて記載願います。）

・交通費（国内、国外航空運賃、現地交通費）：　　 　　　　円（経由地等も記載）

・宿泊費 　　　　円 （　　　　　円／泊ｘ　泊）

・食材費　　　　　 円

・会場費 　　円（水産専門見本市以外のジャパンパビリオンは助成対象外となります。）

 　　　　　　　　　　　費用概算　約　　　　　　円/　　社

【期待される効果】

【商談アイテム】

【目標】

商談会成約目標売上：　　　百万円　（３年後までの最終目標額を記載願います）

【商談相手企業】

（商談会に参加する輸出先国のバイヤー等、独自出張される場合は具体的な商談相手企業名および業態）

**※商談実施後は速やかに、領収書や搭乗証明等とともに助成金請求書を提出願います。**